

障害者活躍推進計画実施状況

機関名	枚方市教育委員会
任命権者	枚方市教育委員会
評価年度	令和5年度
障害者雇用率の推移	教育委員会 3.18% (令和5年6月1日時点) 市長部局(監査委員、市議会事務局、選挙管理委員会、農業委員会含む) 3.27% 市全体(市長部局・病院・教育委員会・上下水道局) 2.87% ※参考(市全体):令和3年度 2.91%、令和4年度 3.01% (教育委員会):令和3年度 2.88%、令和4年度 2.96% 目標値:3%
【目標】	
1.職場満足度	職場満足度(目標:前年度比増) <未達> 障害のある職員を対象としたアンケートにおいて、市全体としては職場満足度の指標となる、「働きやすい職場だと思いますか」の問いに対して、「満足・やや満足」と回答した割合が、令和4年度は 82.7%だったが、令和5年度は 72.9%と昨年度を下回る結果となった。今後、ソフト面、ハード面において、働きやすい職場環境整備に向けた取り組みを庁内全体で進め、満足度の向上をめざす。また、障害のある職員の状況について、人事異動等の際に所属長間で適切に引き継がれるよう、所属長への周知を行う。 教育委員会単独で集計を行った場合、「満足・やや満足」と回答した割合は 73.3%であった。 (職員アンケートは市全体として実施)
2.雇用率	数値は上記「障害者雇用率の推移」のとおり(目標:3.00%) <達成>
3.定着率	(1)採用1年後の定着率(目標:100%) 100% <達成> ※平成26年度～令和4年度の障害者枠での採用者の定着 (2)平均勤続年数 11年3月 ※平成6年からの障害者枠での採用者で、令和5年6月1日在職者 (上記は教育委員会を含む市全体の数値)
【令和5年度の主な取組内容】	
〔意見交換会の実施〕 全庁的な状況に関しての職業生活相談員各々の意見や、障害のある職員からの要望を共有化するため、相談員間での意見交換会を定期的に実施	
〔研修の実施〕 新入職員を対象に、障害者差別解消法に関する知識習得のため、担当部署の職員より説明を受ける機会を設けたほか、車いすや視覚障害のある方への誘導や案内方法について体験する研修を実施。また、手話研修を公募により、講義「聴覚障害への理解」及び「手話演習」を実施した(全4回)。 (上記は教育委員会を含む市全体の内容)	

[職員アンケートの実施]

各項目において、やや不満又は不満の割合が増加傾向。アンケートで挙げられた意見を参考に、働きやすい職場環境の整備に向けた取り組みを進めるとともに、職員研修を実施し、障害者雇用の理解促進、人権意識の醸成を図っていく。

(職員アンケートは市全体として実施)

[時差勤務・在宅勤務の整備]

令和5年度は、令和4年度に引き続き、事務局職員を対象に時差勤務の実施の徹底を図った。
また、在宅勤務についても柔軟に実施できるよう整備を図った。

(上記は教育委員会を含む市全体の内容)